

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

ハイブリッド形式にて講義を行います

対面または Zoom でご受講いただけます。多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 国立遺伝学研究所  
教授 川上 浩一 先生
2. 演 題 ゼブラフィッシュを用いた脳機能研究とヒト疾患研究
3. 日 時 令和5年10月16日(月)17時00分～19時00分
4. 場 所 M&D タワー9階 大学院講義室4 または Zoom に  
よるオンライン講演

※受講希望者は10月12日(木)までに、下記 URL または QR コードからお申し込みください。後日、詳細をご連絡いたします。

<https://forms.gle/SpdB2T5HM9eXcebB7>



←申込 QR コード

5. 要 旨  
我々は、モデル脊椎動物ゼブラフィッシュにおいて、世界で初めてトランスポゾンを用いた遺伝子トラップ法、Gal4-UAS 法等の遺伝学的方法論の開発に成功してきた。本講義では、それらの方法論や神経活動のカルシウムイメージング法を用いた脳機能研究、および最近 AMED プロジェクトとして行われているヒト希少疾患・未診断疾患の原因遺伝子をゼブラフィッシュを用いて解析した研究を紹介する。

【連絡先】 大学院医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野 浅原 弘嗣 (内線 5015)

連絡先 秘書アドレス : asahara-sec.syst@tmd.ac.jp